

K120.41

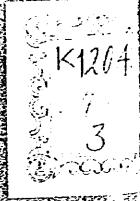
53

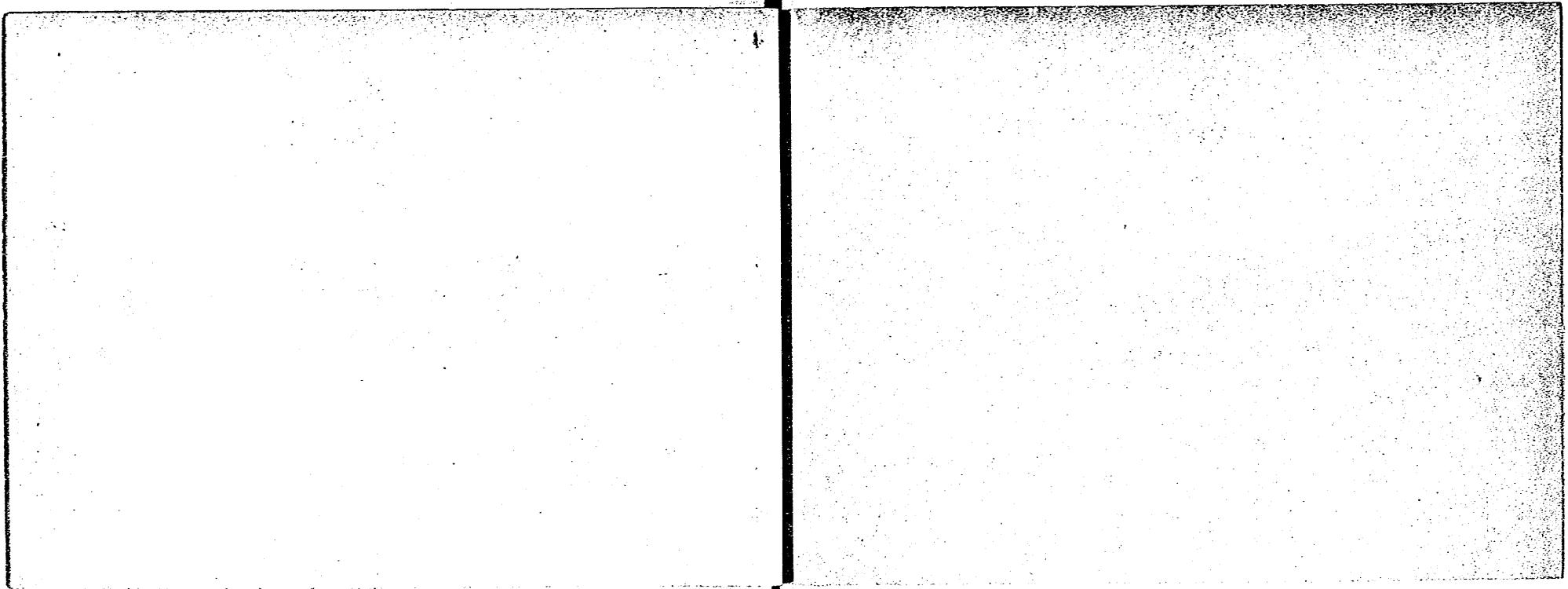
3

編會學田代千
學小高等用適令新
書科教術算

三之用童兒

(元發 會學田代千 京銀)





編會學田代千
學小等高用適令新
算術教科書

兒童用之三

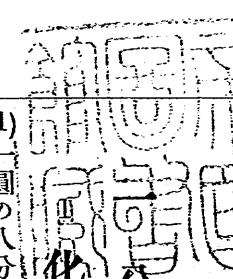
(京東 代千學會 發克)

新令適用
高等小學
算術教科書 第三冊

目 次

一 分數	一
1 化法	一
2 加法	五
3 減法	五
4 乘法	二三
5 除法	二二
二 比例	二九
1 單比例	三六
2 複比例	五一
三 百分算	四三
〔參考記入〕	欄外餘白

目 次 畢



化法

分數

- (1) 一圓の八分の五は幾錢なるか
- (2) 一圓の四十分の二十五は幾錢なるか
- (3) 八分の五と四十分の二十五とは其の
値の異同如何
- (4) 十分の八の分母と分子とを同一の數
にて約し以て簡単なる分數に化せよ
- (5) 左の諸分數を前題に依り各簡単なる
分數に化せよ
- | | | | | | |
|-----|-----------------|-----|-------------------|-----|-----------------|
| (7) | $\frac{25}{35}$ | (1) | $\frac{4}{6}$ | (2) | $\frac{8}{12}$ |
| (4) | $\frac{14}{21}$ | (5) | $\frac{12}{24}$ | (3) | $\frac{10}{16}$ |
| (8) | $\frac{48}{72}$ | (9) | $\frac{125}{225}$ | (6) | $\frac{21}{28}$ |

- (6) 8. 6. (1) 3. 6.
 (7) 16. 8. (2) 15. 5.
 (8) 12. 15. (3) 3. 5.
 (9) 21. 28. (4) 7. 8.
 (10) 16. 36. (5) 6. 9.
- (24) 左の諸題に於ける諸數の最小公倍數
を出たせ

(23) 四及び六の各にて割り切るる數の中
にて最も小なるものは何ぞ
最小公倍數といふ

(21) 二及び三の各にて割り切るる數の中
にて最も小なるものは何ぞ
最小公倍數といふ

(22) 四及び六の各にて割り切るる數五つ
を出たせ

(20) 二及び三の各にて割り切るる數四つ
を出たせ

(14) $\frac{3}{4} = \frac{?}{60}$. (15) $\frac{7}{15} = \frac{?}{375}$.
 (16) $\frac{2}{13} = \frac{?}{52}$. (17) $\frac{1}{14} = \frac{?}{42}$.
 (18) $\frac{11}{25} = \frac{?}{81}$. (19) $\frac{16}{75} = \frac{?}{375}$.

(8) $\frac{3}{5} = \frac{?}{15}$. (9) $\frac{5}{9} = \frac{?}{27}$.
 (10) $\frac{3}{10} = \frac{?}{40}$. (11) $\frac{1}{6} = \frac{?}{30}$.
 (12) $\frac{5}{7} = \frac{?}{35}$. (13) $\frac{2}{3} = \frac{?}{36}$.

(6) 五分の一は十五分の幾つに等しきか
三分の二は九分の幾つに等しきか

(7) (19) $\frac{264}{660}$. (20) $\frac{480}{656}$.
 (16) $\frac{15}{45}$. (17) $\frac{54}{78}$.
 (13) $\frac{27}{81}$. (14) $\frac{63}{150}$.
 (10) $\frac{40}{50}$. (11) $\frac{140}{320}$.

(21) $\frac{891}{1188}$. (22) $\frac{440}{880}$.
 (18) $\frac{320}{640}$. (15) $\frac{700}{840}$.

- (1) 八分の一、八分の二、八分の三、八分の七を加へよ
- (2) 九分の一、九分の二、九分の三、九分の四を加へて其の中より九分の四を減せよ
- (3) 三分の一、五分の一、六分の一を加へよ (同分母の分數に化してこれを行へ)

2 加法 減法

$$\begin{array}{l}
 (1) \frac{4}{7} \cdot \frac{8}{9} \\
 (2) \frac{3}{16} \cdot \frac{7}{8} \\
 (3) \frac{5}{12} \cdot \frac{3}{16} \\
 (4) \frac{2}{4} \cdot \frac{1}{3} \\
 (5) \frac{6}{7} \cdot \frac{8}{9} \\
 (6) \frac{12}{35} \\
 (7) \frac{4}{9} \\
 (8) \frac{2}{4}
 \end{array}$$

(28) 左の諸題の分數を同分母の分數に化し之れを大小の順序に並へよ

- | | | |
|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| (1) $\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4}$ | (2) $\frac{2}{3} \cdot \frac{5}{6}$ | (3) $\frac{3}{4} \cdot \frac{3}{5}$ |
| (4) $\frac{2}{7} \cdot \frac{5}{8}$ | | |
| (5) $\frac{4}{5} \cdot \frac{5}{9}$ | | |
| (6) $\frac{4}{15} \cdot \frac{12}{35}$ | | |
| (7) $\frac{5}{6} \cdot \frac{4}{9}$ | | |
| (8) $\frac{4}{7} \cdot \frac{2}{4}$ | | |

- (25) 三分の一と六分の五との二分數を其の分母の最小公倍數を分母として同分母の分數に化せよ
- (26) 五分の一と十五分の四との二分數を前題同様に化せよ
- (27) 前題に依り左の諸題の分數を各同母の分數に化せよ

- | | |
|------------------|----------------|
| (16) 3. 5. 7. | (11) 24. 32. |
| (17) 9. 7. 8. | (12) 45. 55. |
| (18) 10. 15. 25. | (13) 2. 4. 6. |
| (19) 14. 21. 35. | (14) 3. 6. 9. |
| (20) 81. 27. 36. | (15) 6. 8. 12. |

(4) 六分の五に九分の七を加へ其の中より四分の一を減せよ(前題と同様にして行へ)

(5) 異分母の分数の加法及び減法と同分母の分数の加法及び減法と如何なる相違あるか

$$\begin{array}{lll} (10) & 21\frac{11}{24}-15\frac{17}{24}=? & (6) \quad \frac{5}{12}+2\frac{7}{12}+3\frac{1}{12}=? \\ (11) & 15\frac{1}{3}-(4\frac{7}{12}+\frac{5}{12})=? & (7) \quad \frac{5}{18}+\frac{7}{18}+\frac{17}{18}=? \\ (12) & \frac{1}{4}+\frac{5}{8}=? & (8) \quad 1-\frac{5}{13}=? \\ (13) & \frac{5}{9}+\frac{1}{12}=? & (9) \quad 7-5\frac{7}{12}=? \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} (22) & \frac{1}{2}+\frac{2}{3}+\frac{3}{4}+\frac{4}{5}=? & (18) \quad 5\frac{7}{24}+3\frac{15}{16}=? \\ (23) & 5\frac{5}{12}+4\frac{4}{15}+3\frac{6}{21}=? & (19) \quad 9\frac{31}{72}+4\frac{31}{54}=? \\ (24) & 1\frac{11}{18}+2\frac{23}{30}+3\frac{35}{36}=? & (20) \quad \frac{1}{3}+\frac{3}{4}+\frac{5}{6}=? \\ (25) & 4\frac{5}{81}+5\frac{7}{27}+6\frac{52}{63}=? & (21) \quad 5\frac{5}{6}+\frac{5}{8}+\frac{3}{16}=? \\ & & (17) \quad \frac{3}{7}+\frac{19}{21}=? \end{array}$$

(26) 三日間の食米を計るに第一日は二俵と二分一第二日は三俵と四分の三第三日は一俵と六分の五を要せしといふ此の總計幾何俵なるか

(27) 前題同日數内の小遣金を計るに第一

日は二圓五十三錢と十二分の七第二

日は三圓八十九錢と六十三分の二十

三第三日は一圓九十九錢と八十四分

の八十一なりといふ此の總計如何

(28) 又其の買物帳の中に牛肉九斤にて一

圓二十一錢雞卵五十八個にて一圓十

三錢と記載したり其の一斤及び

一個の價如何又之れを毎人に肉一斤

と卵三個宛を與へたりといふときは

其の價何程なるか

(29) 同前帳簿に玉葱五十塊此の代四十三
錢牛蒡四十二本此の代三十五錢漬菜
六把此の代三十二錢と記載したり一
塊一本一把各の價及び其の合計幾何
なるか

$$\begin{array}{llll}
 (42) & (38) & (34) & (30) \\
 8\frac{5}{81} - 4\frac{13}{27} = ? & 5\frac{12}{27} - 2\frac{4}{18} = ? & \frac{1}{2} - \frac{5}{16} = ? & \frac{2}{3} - \frac{2}{6} = ? \\
 (43) & (39) & (35) & (31) \\
 3\frac{6}{44} - 1\frac{17}{55} = ? & 1\frac{1}{4} - \frac{5}{7} = ? & \frac{4}{7} - \frac{5}{28} = ? & \frac{2}{4} - \frac{5}{12} = ? \\
 (44) & (40) & (36) & (32) \\
 8\frac{8}{99} - 5\frac{21}{77} = ? & 1\frac{9}{14} - \frac{15}{21} = ? & \frac{5}{9} - \frac{4}{15} = ? & \frac{7}{8} - \frac{9}{16} = ? \\
 (45) & (41) & (37) & (33) \\
 9\frac{21}{70} - 5\frac{43}{90} = ? & 12\frac{4}{35} - \frac{15}{42} = ? & 2\frac{5}{12} - \frac{7}{18} = ? & \frac{28}{42} - \frac{11}{36} = ?
 \end{array}$$

- (54) 或る数に十七個二十一分の八を加ふ
れは二十一個四分の三となるへし此
の或る数を出たせ
- (55) 或る数に三個二十四分の一を加へ又
七個十二分の七を加ふれば十二個五
數を出たせ
- (56) 某數より三個二十七分の二十四を減
すれば残りは一個三十六分の十八な
りといふ此の某數如何
- (57) 某數に十二個七分の五を加へて其の
中より八個四分の三を減すれば十三
個十二分の七なりといふ此の某數如
何
- (58) 或る人所有金の中最初に十二の一費
し次きに十八分の五を費したりとい
ふ残金は最初の所有高の幾部分なる
へきか
- (59) 或る人の所有地中八分の三は田地十
二分の三は畠地其の餘は森林なりと
いふ此の森林は所有地の幾部分なる
へきか

$$(46) 17\frac{11}{36} - 9\frac{7}{80} = ?$$

$$(47) 13\frac{8}{75} - 5\frac{12}{100} = ?$$

$$(48) 36\frac{10}{63} - 19\frac{11}{45} = ?$$

$$(49) 100\frac{43}{60} - 10\frac{84}{105} = ?$$

$$(50) 50 - \left(4\frac{21}{42} + 3\frac{5}{12} \right) = ?$$

$$(51) 19\frac{5}{6} - \left(8\frac{2}{3} + 4\frac{7}{10} \right) = ?$$

$$(52) 8\frac{2}{5} + \frac{5}{8} - \left(\frac{5}{9} + 6\frac{3}{16} \right) = ?$$

$$(53) 3\frac{7}{10} + 5\frac{4}{15} - \left(7\frac{5}{20} - 3\frac{4}{15} \right) = ?$$

2 乘 法

$$\begin{array}{ll}
 (1) \quad \frac{2}{5} \times 3 = ? & (2) \quad \frac{7}{12} \times 4 = ? \\
 (3) \quad 5 \frac{1}{72} \times 56 = ? & (4) \quad \frac{13}{25} \times 16 = ? \\
 (5) \quad 1 \frac{3}{8} \times 2 = ? & (6) \quad 3 \frac{7}{36} \times 9 = ? \\
 (7) \quad 12 \frac{6}{63} \times 54 = ? & (8) \quad \frac{29}{60} \times 75 = ?
 \end{array}$$

(9) 一圓に付き七升八分の五の米を十五

圓だけ買ふ此の石高如何

(10) 人力車は一時間で二里十二分の五走

るとすれば十三時間には幾里を走る

か

- (11) 十個の半分は幾個なるか
- (12) 十個の二分の一は幾個なるか
- (13) 五個に二分の一を乗せよ
- (14) 五個に二分の一を乗したるものと二分の一に五個を乗したものとの異

(60) 甲一人にては十二日間乙一人にては十八日間を要すへき仕事を兩人にて一日間働くときは其の幾部分を成すへきか

(61) 人力車にて十二時間をする距離あり汽車なれば二時間をするのみなりとするとき甲は人力車にて東へ行き乙は汽車にて西へ行き既に一時間を経たりといふ兩人の隔たること此の距離の幾部分なるへきか

(62) 七時間に八里歩行する人と十三時間に十五里歩行する人とあり甲は東に向ひ乙は西に向ひ同時に出立したりとすれば一時間の後は兩人幾何里を隔つるか又甲乙兩人共東に向ひて出立したりとするときは同時に於いて幾何里の差を生ずるか

同如何

十四

- (15) 六圓の三分の二は幾圓なるか
(16) 六個に三分の二を乗せよ
(17) 十二個に三分の二を乗せよ

$$(18) 8 \times \frac{3}{4} = ?$$
$$(19) 16 \times \frac{3}{8} = ?$$

$$(20) 5 \times \frac{5}{6} = ?$$
$$(21) 10 \times \frac{10}{17} = ?$$

- (19) 一石に付き十五圓の米を一石の九分の四だけ買ふときは其の代金幾何なるか
(20) 一圓だけ茶を買ひしに一斤の五分の四ありたりといふ此の匁數如何
(21) 砂糖二百七十四斤の中白砂糖は其の

- (22) 四十四分の三にして他は黒砂糖なりといふ各の斤數如何

- (23) 前題の白砂糖の中七分の三は上品にして其の他は並品なりといふ各の斤數如何

- (24) 宅地五百七十六坪あり其の七分の二に家屋を建築し其の他を庭園となせりといふ各の坪數如何

- (25) 前題の主屋は一坪三十五圓附屬屋は其の十六分の十一の割合にて建築したりといふ附屬屋一坪の金高及び此の家屋を建築したる總費用何程なるか

十五

- (26) 一年中児童の通學するは平年なれば七十三分の五十閏年なれば百八十三分の百二十五なりといふ通學と休日とに分から各其の日數を出たせ
- (27) 一日中児童の在校時間は四分の一にして其の中休憩に三分の一を充つるといふ在校時間休憩時間及び就業時間各幾何なるへきか
- (28) 学校全体の廣さは二町歩にして其の中の二十一分の四を校舎とし三十五分の十六を運動場とし他を附屬地とす各の坪數如何
- (29) 学校通學者中最も遠方より来るものの距離を計るに一里の十五分の十一なりといふ幾町幾間なるへきか
- (30) 又其の最も近き者は三里の百五十六分の一なりとすれば幾町幾間なるへきか
- (31) 三個五分の二を假分数に化して二十六個に乘せよ
きか
- (32) $24 \times 8\frac{4}{15} = ?$
- (33) $57 \times 4\frac{11}{42} = ?$
- (34) $98 \times 1\frac{4}{75} = ?$
- (35) $370 \times 10\frac{7}{30} = ?$
- (36) 一反に付き十五圓六十五錢の縮緬五反と三分の二買ひたり此の代金何程なるか
- (37) 一圓に付き一尺五寸八分の縮緬を買ひ代金二十一圓と十二分の五拂へり此の縮緬の尺數如何
- (38) 一分の一の半分は幾何なるか
- (39) 一分の一の二分の一は幾何なるか
- (40) 一分の一に二分の一を乗せよ

(41) 五分の三に四分の三を乗せよ
 (42) 五個十二分の七と二個八分の五の各
 を假分数にして相乗せよ

$$(43) \frac{3}{4} \times \frac{5}{8} = ?$$

$$(44) \frac{4}{9} \times \frac{1}{3} = ?$$

$$(45) \frac{8}{52} \times 2\frac{3}{11} = ? \quad (46) \frac{6}{7} \times \frac{3}{5} = ?$$

$$(47) \frac{1}{2} \times \frac{7}{30} = ?$$

$$(48) \frac{3}{29} \times 5\frac{1}{2} = ?$$

(51)

八個九分の七の二十二分の三は幾何
 なるか

(52) 一圓に付き三斤の茶あり其の一斤の
 七分の六の代金如何

(53) 一圓に付き五斤の牛肉あり其の三斤
 十五分の四の代金如何

(54) 七時間に百七十五哩を走る汽車にて

一時間の九分の五走るときは其の哩
 程如何

(55) 十二時間に百六十三哩を航する汽船
 にて五時間七分の四を要する距離の
 哩數如何

(56)

$$9 \times \frac{4}{7} \times \frac{5}{6} = ?$$

(57)

$$\frac{11}{18} \times 29 \times \frac{13}{27} = ?$$

(58)

$$(7\frac{4}{9} + 5\frac{5}{7}) \times 2\frac{3}{4} = ? \quad (59) \frac{1}{90} \times 3\frac{1}{4} \times 9 = ?$$

(60)

(61)

(62)

(63)

(64) 十二斤に付き六圓六十錢の茶と二十
 千

五斤に付き十一圓十錢の茶とを各十
五斤宛買ふときは代金何程なるへき
か

(65) 五斗に付き七圓五十錢の下米と七斗

に付き十一圓四十錢の中米と九斗に
付き十五圓三十錢の上米とを各一石
三斗宛買ふときは此の代金何程なる
か

(66) 三十五錢を持參し其の九分の二にて
紙を買ひたり代金何程なるか

(67) 次きに右の殘金の七分の四にて墨を
買ひ十四分の四にて鉛筆を買ひ其の
残りにて毛筆を買ひたり各の代金如
何

(68) 八十五錢を持參し其の十五分の八にて
教科書を買ひ九分の二にて筆記帳
を買はんとす買ひ得へきや否

(69) 三町二反七畝の森林の中八分の三は
松林十六分の五は杉林にして他は雜
木林なりといふ各の反別如何

(70) 一町の荒地の十二分の五に杉苗を植
へ其の餘の五分の三に松苗を植へた
り猶一町の幾部分を殘せるか

(71) 三十五里四分の三の里程を旅行せん
とし其の七分の三馬車に乗り次きに
残りの五分の二人力車に乗り其の殘
りをは歩行せりといふ歩行したる里
數如何

除法

$$(1) \frac{4}{5} \div 2 = ?$$
$$(2) \frac{5}{6} \div 7 = ?$$
$$(3) \frac{14}{17} \div 10 = ?$$
$$(4) \frac{28}{75} \div 21 = ?$$

$$(5) \quad 8 \frac{8}{9} \div 8 = ?$$

$$(6) \quad 72 \frac{5}{8} \div 9 = ?$$

$$(7) \quad 8 \frac{1}{10} \div 36 = ?$$

$$(8) \quad 9 \frac{13}{15} \div 64 = ?$$

- (9) 茶五十六斤八分の二の代金十五圓なりとする時は一圓に付き幾斤なるか
 (10) 七百二十四哩二分の一の距離を四十
二時間に走る汽車一時間の速度如何

- (11) 二分の一は一個の中に幾つあるか
 (12) 二分の一にて一個を除せよ
 (13) 三分の一にて二個を除せよ
 (14) 四個を二分の一にて除せよ
 (15) 三分の一にて二個を除せよ
 (16) $9 \div \frac{1}{3} = ?$
 (17) $11 \div \frac{1}{4} = ?$
 (18) $15 \div \frac{1}{5} = ?$
 (19) $18 \div \frac{1}{6} = ?$

(21) 八個を二個と三分の一との積にて除
せよ

(22) 四個を三分の二にて除せよ
九個を十二分の五にて除せよ

$$(23) 7 \div \frac{3}{5} = ?$$

$$(24) 15 \div \frac{5}{12} = ?$$

$$(25) 24 \div \frac{8}{27} = ?$$

$$(26) 40 \div \frac{45}{128} = ?$$

$$(27) 42 \div \frac{56}{115} = ?$$

$$(28) 56 \div \frac{35}{36} = ?$$

$$(29) 42 \div \frac{56}{115} = ?$$

$$(30) 40 \div \frac{45}{128} = ?$$

$$(31) 42 \div \frac{56}{115} = ?$$

- (32) 每日一斗の七分の五宛食米を要する
家にて四石八斗の食米を要する日數
如何
 (33) 每日八分の三斤宛茶を用ふる家にて
は九百六十匁の茶を幾日に用ふる

か

(34) 地代は十二圓にして家賃と地代とを合せたるもの六分の一に當るといふ家賃及び地代合せて何程

(35) 家賃は百八圓にして家賃と地代とを合せたるもの十五分の九に當るといふ家賃及び地代合せて何程

(36) 家屋の建坪四十八坪にして其の宅地の十五分の三に當るといふ此の宅地の坪數如何

(37) 地面を買ひ家屋を建てたるに家屋の建築費千三百六十八圓にして總金高の十八分の五に當るといふ此の總金高如何

(38) 二個六分の五を假分數に化して八十個を除せよ

(39)

$$\frac{2}{5} = ?$$

$$36 + \frac{2}{5} = ?$$

(40)

$$\frac{5}{9} = ?$$

$$70 + \frac{5}{9} = ?$$

(41)

$$\frac{2}{3} = ?$$

$$1 + \frac{2}{3} = ?$$

(42)

$$\frac{2}{9} = ?$$

$$20 + \frac{2}{9} = ?$$

(43) 六千九百三十尺は幾メートルなるか
(一メートルは三尺と十分の三なり)

(44) 田地五町歩を賣りたるに其の代金は一坪三分の一に付き一圓の割なりしといふ此の代金何程なりしか

(45) 六分の一は二分の一の中に幾つあるか
(二分の一を六分の一にて除せよ)

(46) 八分の一は四分の二の中に幾つあるか

(47) 八分の一にて四分の二を除せよ
(二分の一にて六分の五を除せよ)

座も積もねば山となる

$$(72) \quad \frac{8}{9} \times 6 \div \frac{4}{15} = ?$$

$$(73) \quad \frac{11}{36} \times \frac{6}{7} \div \frac{22}{25} = ?$$

$$(74) \quad \frac{13}{60} \div 6 \times 7 \frac{4}{5} = ?$$

$$(75) \quad 4 \frac{1}{6} \div 3 \frac{3}{8} \times \frac{15}{16} = ?$$

$$(66) \quad 6 \frac{2}{9} \div 9 \frac{3}{5} = ?$$

$$(67) \quad 7 \frac{4}{5} \div 3 \frac{1}{4} = ?$$

$$(68) \quad 9 \frac{5}{8} \div 9 \frac{2}{3} = ?$$

$$(69) \quad 12 \frac{19}{25} \div 21 \frac{4}{15} = ?$$

(70) 一俵に付き六圓二十八分の十一の米を買ひ代金三百五十八圓拂ひたり此の俵數何程なるか

(71) 米二石三斗十二分の十一を若干日間に食せしゝ毎日一斗の六分の七宛食したる割合なりといふ此の日數如何

$$(62) \quad 2 \frac{2}{5} \div \frac{6}{7} = ?$$

$$(63) \quad 5 \frac{5}{8} \div \frac{18}{25} = ?$$

$$(64) \quad \frac{17}{36} \div 6 \frac{4}{9} = ?$$

$$(65) \quad \frac{49}{72} \div 3 \frac{7}{24} = ?$$

$$(58) \quad \frac{5}{9} \div \frac{1}{9} = ?$$

$$(59) \quad \frac{14}{15} \div \frac{3}{5} = ?$$

$$(60) \quad \frac{8}{21} \div \frac{5}{14} = ?$$

$$(61) \quad \frac{15}{16} \div \frac{5}{24} = ?$$

(56) 八分の五を七分の四にて除せよ
(57) 三個八分の五を二個七分の四にて除せよ

(58) 六分の五を五と十二分の一の積にて除せよ

(59) 六分の五を五にて除し又十二分の一にて除せよ

(60) $\frac{5}{8} \div \frac{1}{4} = ?$
(61) $\frac{7}{10} \div \frac{1}{6} = ?$
(62) $\frac{11}{12} \div \frac{1}{8} = ?$
(63) $\frac{4}{21} \div \frac{1}{13} = ?$

$$(76) \frac{2}{12} \div \frac{6}{11} = ?$$

$$(77) \frac{9}{15} \div \frac{17}{5} = ?$$

(78) 或る人所有地の中二町八反四畝十二歩を貸したるに其の割合は所有地の八分の三に當るといふ所有地全体の段別如何

(75) 前題の地所の價は一町五分の四にて八百二十五圓の割合なりといふ其の一町の價を問ふ

(80) 茶一箱の中に其の九分の四を使ひたるに猶三斤と六十九匁残れりといふ此の一箱の斤數如何

(81) 砂糖一罐の中其の八分の三を使ひた

(83) 紬一反の中初めに五分の一を切り次きに六分の一を切りたるに此の長さ合せて一丈二尺一寸なりしといふ此の一反の長さ如何

(82) 絹一反の七分の二を切りたるに残り二丈五寸ありたりといふ此の一反の長さ如何

(83) 紬一反の中初めに五分の一を切り次きに六分の一を切りたるに此の長さ合せて一丈二尺一寸なりしといふ此の一反の長さ如何

(84) 或る人所持金の五分の二にて 絹一反同九分の二にて 紬一反を買ひたるに猶残金十圓二十錢ありといふ此の人最初の所持金如何

5 雜題

$$(1) \left(5 \frac{5}{6} + 3 \frac{3}{7} - 4 \frac{7}{8} \right) \times \left(2 \frac{1}{3} - \frac{4}{15} \right) = ?$$

$$(2) \left(4 \frac{1}{3} + \frac{5}{16} - \frac{5}{6} \right) \div \left(\frac{2}{3} + \frac{7}{15} - \frac{30}{56} \right) = ?$$

$$(3) \left(12 \frac{3}{14} - 9 \frac{19}{21} \right) \times 2 \frac{5}{8} \div \left(\frac{5}{9} + \frac{11}{72} \right) = ?$$

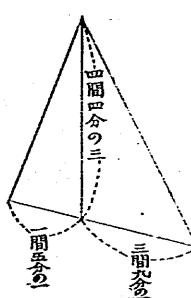
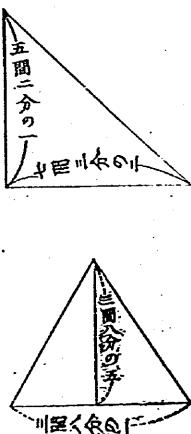
(4) 絹一反の長さ二丈八尺八寸のものあり通常の尺數にして幾尺なるか通常の
鯨尺一尺の十
分の八なり

(5) 十五間三尺の窓に三布幅の日遮を作らんとす木綿幾反一反を二丈八尺とすを要すへきか

(6) 縦十五間七分の三横二十三間の地あり此の坪數如何

(7) 間口三十八間四分の一奥行十七間九分の四の地の坪數如何

(8) 左圖の如き土地あり其の坪數各幾何あるか



- (9) 若干坪の地面を三百八十五圓にて買ひこれを賣りて十五分の四の利益を得たりといふときは其の賣價幾何なるか
- (10) 金五百七十六圓にて買ひたる物品を

數日貯へ置きたるに其の價二十七分の五下落せりといふ之れを賣りて得べき金高如何

(11) 米二十一石五斗の内五分の一は上米七分の二は中米にして其の他は下米なりといふ下米の石高如何

(12) 或る仕事の五分の三を成すには二十日を要すといふ此の仕事を成し終るへき日數を問ふ

(13) 或る仕事の七分の五を成せしに其の餘は十四日にて成すへしといふ此の仕事總体を成すへき日數如何

(14) 甲乙二人の大工にて賃金を分からち甲は其の十二分の七を取りたるに乙の分は五圓五十錢なりといふ總賃金及び甲の賃金如何

(15) 或る人三日間旅行せしに第一日は總

里程の八分の三第二日は同しく十五分の五を行きたるに第三日は十二里半なりしといふ此の總里程如何

(16) 或る人所持金の四分の一と五分の一と七分の一とを使ひしに殘金六十七圓十錢ありしといふ此の所持金高如何

(17) 若干斤の茶の中、上茶は其の六分の一中茶は其の九分の二下茶は六十六斤なりといふ總斤數及び上茶中茶の斤數如何

(18) 若干斤の砂糖の中上砂糖は其の七分の一中砂糖は其の十分の三とし其の他は下砂糖なりといふ總斤數及び上中下各の斤數如何但し上砂糖は中砂糖より九斤少なし

(19) 荒地若干を開墾し其の三分の一を畑

となし四分の一に杉苗を植へ其他を
牧場となさんとす此の牧場の段別一
町五段六畝十五歩なりといふときは
畑と杉苗を植へたる地との段別如何

(20) 一坪に付き一圓八十錢の地面若干坪
を甲乙二人にて買ひ甲は六百四十八
圓を拂ひ乙は面積七分の三を取りた
り此の地面の總代價及び總坪數並び

に甲乙各の買取りたる坪數を問ふ
(21) 甲一人にては五日間乙一人にては七
日間を要すへき仕事を兩人合力して
成すときは幾日にして成し得るか

(22) 甲乙兩人にては十二日間乙一人にて
は廿七日間を要すへき仕事を甲一人
に成さしめは幾日にして成し得べき
か

(23) 三分の二と九分の六とは異同如何小
か

數に化して之れを証せよ

(24) 甲は一本に付き三十三分の二圓の割
合にて乙は一本に付き六錢〇六〇六
(循環)の割合にて鉛筆若干を買ひた
りといふ此の鉛筆は甲乙孰れか高き
や

(25) 一石に付き十五圓循環五十四錢の割
合にて買ひたる米を同石數に付き十
五圓十一分の六の割合にて賣りたり
損益ありや如何

(26) 七十五分の一と百分の一個九分の三
と0.13とは異同如何証を擧げて答へよ

(27) 上茶一斤の價は一圓と十三錢五厘(三
五の循環)の割合にして中茶二斤の價
は一圓と九十九分の百三十四の割合
なりといふ此の上一斤と中二斤との
價の差は如何

- (28) 純循環小數とは小數の全く循環數なるものなり之れを分數に化して取扱ふ方法如何例を擧げて答へよ
- (29) 混循環小數とは循環せざる數と循環する數とを合せ有する小數なり之れを分數として取扱ふ方法如何例を擧げて答へよ

- (30) $1.0\overline{524}$ 此の四數を純循環小數とに分かち且第一と第二、第三と第四とを比較し分數を以て其の差を擧げよ

二 比例

1. 單比例

- (1) 二十五圓は五圓の幾倍なるか
(2) 五圓は二十五圓の幾部分なるか

比とは甲數が乙數の幾倍なるか又は其の幾部分なるかを示すをいふ

例へは前題(1)に於ける二十五圓の五圓に對する比は $25:5$ にして(2)に於ける五圓の二十五圓に對する比は $5:25$ なり

比の價は其の下項を以て上項を除したる商に相當す

比の兩項は必ず一種類の數たるへし

- (3) 十人と三十五人との比を問ふ
(4) 一石八斗と五石七斗との比を問ふ
(5) 八時間の二十四間に對する比を問ふ

(6) 三十六斤の四十八斤に對する比を問ふ

(7) 二十四間の一町に對する比を問ふ

(8) 三十二町と一里との比を問ふ

(9) 七十二個と二十八個との比を問ふ

(10) 二個七分五厘と二厘五毛との比を問ふ

ふ

(11) 三分の二と九分の一との比を問ふ

(12) 同等の米を三圓買ひたると六十錢買ひたると其の石數の比如何

(13) 十一時間にて成すべき仕事と十七時間にて成すべき仕事との比如何

(14) 木綿二十四反と八反との比を問ふ

(15) 同等の木綿二十一反と七反との代價の比を問ふ

(16) 前二題に於けるか如き反數の比と其の代價の比とには相關係することあるか、ありとすれば其の關係如何

(17) 木綿三十六反を二十八圓八十錢に買ひたるときは其の十二反の價如何

るか、ありとすれば其の關係如何
例へは $12\frac{1}{3}$ と $16\frac{1}{4}$ とは相等しきを以て此の四數は比例をなすものとし $\frac{12}{3} = \frac{16}{4}$ は比例式をなすものとす

二つの比相等しきとき其の四つの數は比例をなすといひ依りて成せる式を比例式といふ

(18) 鉛筆二十五本の代金七十五錢なるときは其の五本の代金如何
(19) 筆十八本の代金七十二錢なるときは金一圓八錢にて此の筆幾本を買ひ得

へきか

- (20) 五日間に半紙三十五枚を用ふる割合
なれば七日半の間には幾枚を用ふへ
きか

- (21) 每月の學資として甲は二圓八十錢乙
は二圓五十錢を要す此の甲の二十五
圓を要する間に乙は幾何を要すへき
か

- (22) 兩人にて墨を買ひたるに其の價甲の
は七乙のは八の比の如し甲のを三十
八錢五厘なりとすれば乙のは幾何な
るへきか

- (23) 教室の廣さを見るに其の比間口七奥
行十にして間口は三間半なりといふ
此の奥行は幾間なるへきか

甲數の乙數に對する反比

とは其の乙數を甲數に對
せしむる比のことなり

(甲數の乙數に對する比は又正比と
もいふ)

- (24) 十人と三十五人との反比を問ふ
- (25) 一石八斗と五石七斗との反比を問ふ
- (26) 八時間の二十四時間に對する反比を
問ふ
- (27) 三十二町と一里との反比を問ふ
- (28) 七十二個と二十八個との反比を問ふ
- (29) 二個七分五厘と二厘五毛との反比を
問ふ
- (30) 三分の二と九分の一との反比を問ふ
- (31) 或る距離を十二時間にて行く人と十
八時間に行く人の速さの比如何
- (32) 或る金にて一里に付き十五錢の乗合

馬車及び一里に付き十八錢の人力車に乘るべき里數の比如何

(33)十八人と九人との比を問ふ

(34)或る仕事を十八人にて成す日數と九人にて成す日數との比を問ふ

(35)九人にて十二日に成し得べき仕事を十八人にて成さんとせば日數幾日を要すへきか

(36)一人に付き日給七十五錢の人二十五人を雇ふ代りに一人に付き日給六十錢の人を雇はゝ其の人数幾何なるか

(37)二十七人なれば十五日間に地均じをなすべきを人數不足の爲め四十五日間を要せしといふ此の人数如何

(38)一斗に付き一圓五十六錢の米三石九斗六升を買はんとせしか其の品なかりし爲め一斗に付き一圓八十九錢の

米を買ひしといふ此の石高如何

(39)毎月八十二錢五厘使用すれば六日半にて盡くべき小遣金を節儉して毎日五十五錢使用することとせり幾日間使用し得るか

(40)長方形の地面一ヶ所あり其の坪數相

同しく甲は間口二十一間奥行十二間乙は間口二十七間なり其の奥行は幾間なるへきか

(41)紺六尺の代金一圓五錢なるときは其の一反_丈^{長さ二}の代金如何

(42)一反二丈の代金四十一錢の晒木綿を二丈五尺買ふときは其の代金何程なるか

(43)一斗に付き一圓七十六錢の米三石九斗六升を買ふべき金高にて一斗に付

き一圓三十二錢の米を買はゝ其の石
數幾何なるか

(44) 米四斗入俵三百七十五俵を四斗二升

入俵になさんとす幾俵となるへきか

(45) 砂糖三貫六百八十匁を金四圓六十錢

にて買ひ其の一貫三百六十匁を賣り

て金八十五錢の利を得たり此の賣價
如何

(46) 茶三百三十六貫匁を二十三三百十圓に
て買ひ其の三十六貫匁を三百圓に賣

りたり此の利金何程なるか

(47) 月給二十五圓の人の今月分今日まで
及び明日より月末までの日割給幾何
なるか

(48) 月給十八圓の人の五月五日より六月
十五日までの日割給如何

(49) 二十四人にて四月五月の兩月間一日も
休ます

に成すへき仕事を三十五日間に成さ
んとせは人數幾人を要するか

(50) 前題の仕事を四月一日より其の十五
日までに成さんとするには人數幾人を
増すへきか

(51) 同しく四月一日より六月十日までに
て成さしめんとするには人數幾人を
減すへきか

(52) 四週間にて家屋を建築すへき爲め大
工十四人を用ひんとせしに都合あり

て五日間早く出來せしめんとす大工
幾人を増すへきか

(53) 前題の大工十一日間にて其の五分の
三を仕上げたりとするときは猶幾日
間を要するか

(54) 大工の賃金は七分の三に等しく其の
手傳の賃金は十四分の五に等し大工

一日の賃金を七十五錢なりとするときは手傳一日の賃金如何

(55) 一時間に二里九町行く人力車にて五時四十五分間に達すべき距離を一時間に三里十八町行く馬車にて行かは幾時間にして達すべきか

(56) 前題の人力車なれば十二時間要すべき距離を其の馬車にて往復するとときは幾時間を要すべきか

(57) 甲の三里三十四町三十間を行く間に乙は三里三十四町を行くへし乙の十五時間をする道程に甲は幾時間を要するか

(58) 每日五分十二秒宛遅るる時計あり一週間に幾時間遅るるか

(59) 前題の時計を今日の正午に合せ置くときは明々後日の正午までに遅るる

こと幾何なるか又其の時には何時を示すか

(60) 每日八里五分の二宛行きて十五日間に達すべき距離を毎日十里十八町宛行くときは幾日にして達すべきか

(61) 六日間に六十四里行くべき割合にて二週間と七分の二旅行するときは幾何里を行くべきか

(62) 田地四反九畝十五歩の價六百六十圓なるときは其の一段歩の價如何

(63) 百十二間半四方の荒地へ一段歩に付き平均六本の割合に杉苗を植んとす 苗數、總計幾何なるか

(64) 東西三町二十七間五尺南北一町十五間三尺の荒地に檜苗を植んとす其の割合は一枚に百二十五本宛なりとすれば此の苗數總計如何

(65) 縦十八間三尺横二十五間二尺の小屋を建てんとせしに地面の横短かかりしか爲めに十五間三尺とせり縦を何程になさは同坪數の小屋を得へきか

(66) 一匹に付き三十五圓八十四錢の縮緬四丈五尺を買ひて二十八圓八十錢を拂へり此の縮緬一反の長さ如何

(67) 六日に六十四里を行くへき割合にて九十六里を八日と十時間に行きたり毎日幾時間宛行きたるか

(68) 五十五分時間に壹里宛歩行する割合にて午前六時三十分より午後五時四十五分まで歩行せば其の行程何程なるか又晝食と休憩とに二時間半を費せしとせは如何

(69) 每日五升宛二十五日間の食米あり然るに來客多かりしか爲め此の日數の

五分の四にて食米盡きたり平均毎日何程宛餘計に用ひたるか

(70) 每日九升宛十八日間の食米あり然るに他出したる人ありしか爲め毎日の食米八分の三を減したり十八日の後猶幾日間食すへきか

(71) 每月十二圓五十錢宛六ヶ月間の學費を所持したるに二ヶ月を経て毎月二圓五十錢宛學費を増すこととなれり其の後幾月間支へ得へきか

(72) 每週九十一錢宛十五週間の小遣錢を所持したる人二十日を経たる後より節儉して使ひたる爲め其の後百日間支へて猶五錢餘れりといふ毎週幾錢宛を減したるか

(73) 金百五十圓を貸し十圓に付き一二圓五十錢の割にて利金を添へて返金を受

取りたり此の金高如何

(74) 一斤に付き十六錢の砂糖若干斤と一斤に付き十二錢の砂糖百斤とを買ひ代金三十六圓を拂ひたり十六錢の砂糖の斤數如何

(75) 八斤に付き四圓十六錢の茶二百四十斤を買ひたるに相場騰貴し一斤に付き十錢二厘となれり此の幾斤を賣らは拂ひ出したる金高を得へきか

(76) 高さ三尺の樹木の影の高さ四尺五寸なるとき其の側なる家屋の影の長さ四間あり此の家屋の高さ如何

(77) 高さ三間の家屋の影の長さ二丈四尺なるとき其の側なる五重の塔の影の長さ八丈あり此の五重の塔の高さ如何

(78) 新橋より靜岡までの汽車は百二十哩

にして午前六時二十分より同十一時四十分に達すへし若し此の割合にて進むとすれば新橋より大阪までの汽車大凡三百五十六哩の間は右午前六時二十分より何時に及いて達すへきか

(79) 前題の割合にて新橋より大阪を経て廣島に至る大凡四百九十六哩の間は幾時間にして達すへきか

2 複比例

- (1) 大工三人を十日間雇ひて賃金二十二圓五十錢を拂ふときは九人を同日數間雇ふべき賃金如何
- (2) 植木師五人を三日間雇ひて賃金十二圓を拂ふときは同人数を九日間雇ふべき賃金如何

(3) 土木技師二人を三日間聘して報酬十

八圓を拂ふときは其の四人を九日間

聘すへき報酬金如何

(本題の比例式は前諸題に準して $\frac{4}{3} \times \frac{9}{3}$ となるへし)

二つ以上の比の上項の積と下項の積の比とを其の比の複比といふ(一つの比は複比と區別する爲め單比ともいふ)

例へは前題に於ける $\frac{4}{3} \times \frac{9}{3}$ とは複比を成すものとし即ち $\frac{4 \times 9}{3 \times 3}$ なるものなり但し其の値を出たすには $\frac{4 \times 9}{3 \times 3}$ にて計算するも可なりとす

- (4) 米四斗入十俵の代金五十圓なるとき同等の米四斗二升入百俵の代金如何
- (5) 工女二人五時間にて紬二丈八尺を織るときは其の八人十五時間にて紬何程を織るへきか
- (6) 五人にて十五日間に牛肉一貫匁を用ふるとすれば二十五人にて六十日間に用ふへき牛肉の量匁如何
- (7) 人夫三人にて八時間に六坪の道路を修繕するものとすれば十二人にて十時間に修繕すへき坪數如何
- (8) 十五人二週間にて米一石二斗六升を食するとすれば四十二人三十五日間の食米は何程なるか
- (9) 四斗入の米百九十俵を賣りて七十六圓を利益せりといふときは三斗九升入の米二百俵を賣りて利益何程を得

へきか

(10) 資本金九百圓にて一年間に利益四百五十圓を得る割合なれば資本金七百五十圓にて六ヶ月間に利益何程を得べきか

(11) 甲は四百圓を六ヶ月間出たし乙は二

百五十圓を八ヶ月間出たして營業をなし利益若干を得たり此の利益分配に於いて乙は百二十圓を得るとすれば甲は何程を得べきか

(12) 十圓に付き一ヶ年間に二圓四十錢の利金を得る割合なれば三百五十圓にて八ヶ月間に利金何程を得べきか

(13) 間口五間奥行十二間の家を建つるに金九百九十圓を要すといふ此の割合にて間口十二間奥行二十五間の家を建つるとときは金何程を要するか

(14) 八人にて毎日八時間働き五日間にて成すへき仕事を十六人にて二日間に成すんとせば毎日幾時間宛働くへきか

(15) 工女六人毎日十二時間宛働き二十一

日間に成すへき仕事を同等の工女九人毎日十四時間宛働きて成すときは日數幾日を要するか

(16) 大工十八人毎日八時間宛働き十五日間に成すへき仕事を同等の大工に毎日十時間宛働き十二日間に成さしめんとせば人數幾何を要するか

(17) 荷馬車には米十二俵牛車には同しく十六俵を積み得へしとすれば荷馬車八輪にて十五回に運ぶへき米俵を牛車五輪にて運ぶへき回數如何

(18) 壁を貼るに長さ一尺幅三尺五寸の壁紙なれば三百三十枚を要するとき長さ二尺五寸幅三尺のものを用ふれば其の枚数幾何なるか

(19) 上等の工女と下等の工女とは仕事仕上げの割合五と二との如しとすれば上等の工女八人にて十五日間に織り上くへきものを下等の工女十人にて幾日に織り上くへきか

(20) 前題の割合に依れば中等の工女は四の割合なりといふ今此の工女一人毎日八時半効働き三週間にて織るへきものを上等の工女に成さしめ十二日間に成さしめんとせば毎日幾時間働くかしめて可なるへきか

(21) 土木技師三人を六日間聘して報酬金

(22) 九十圓を拂ひたり今此の割合にて五人を聘し百二十五圓を拂ふへき日數如何

(23) 田地一町八反を六日間に耕すには農夫三人を要すといふ此の割合にて二町四反を十二日間に耕さんとするには其の人數幾人を要するか

(24) 同して十五人にて六時間に五段四畝の地を耕すときは十八人にて八段四畝の地を耕す時間如何

(25) 石工七人にて十八日間効き賃金百十三圓四十錢を得るとすれば其の十九人にて四百二十七圓五十錢を得へき日數如何

(26) 石工十五人にて十二日間に長さ二町の間に石垣を築くとして其の三町三十間の間に五日間に石垣を築く人數

如何

(26) 四斗入百三十五俵の米の代金六百七十
五圓なるとき同等の米にて四斗二升入のもの若干俵を買ひ代金五百二十
五圓を拂ふ此の俵數如何

(27) 砂糖三十二斤入十五箱の代金四十八
圓なるとき同四十五斤入のもの若干
箱を買ひ代金百三十五圓を拂ふ此の
箱數如何

(28) 長さ九尺幅一丈五寸の絨緞の代金を
十二圓なりとするときは七十二圓に
て幅三尺六寸の同等の品幾何を得へ
きか

(29) 四百五十坪の地代一年間に六百七十
五圓なりとするときは其の中の百二十
五坪を借りたる人は幾ヶ月にして
六十二圓五十錢を出たすべきか

(30) 或る人毎日七時間宛十五日間旅行し
て百五十七里半の距離に達したり此
の人前の割合にて猶若干の距離に達
せんとして毎日九時間半宛八日間旅
行することと定めたり其の里程は幾
何なるべきか

(31) 每日四時間宛二十四日間旅行すれば
百里の距離に達すべき人毎日四時間
半宛歩行して七十五里の距離に達せ
んとするには日數幾何を要すべきか
(32) 每日九時間半宛働けば四十八日間に
五人にて成すべき仕事を毎日十二時
間働かしめ九日半にて之れを成さし
めんとするときは人數幾何を要すへ
きか

(33) 二十五個入二十四箱の雞卵の代金十
二圓なるとき三十二個入五十七箱の

同等のものの代金如何

(34) 同しく四十個入三十六箱の代金二十八圓八十錢なるとさ 四十五個入のもの若干箱を買ひ代金三十七圓八十錢を拂ふ此の箱數幾何なるか

(35) 金六百二十圓を五ヶ月間貸して利金三十四圓十錢を拂ふ割合にて金四百二十圓を十一ヶ月間貸すとき其の利金何程なるか

(36) 金三百圓を四ヶ月間貸して利金八圓四十錢を得べき割合にて一ヶ月間に利金五十圓四十錢を得たりといふ此の貸金高幾何なるか

(37) 金千六百圓にて六ヶ月間商業をなし利益金六百圓を得たる人あり今此の割合にて得らるるものとすれば三百圓の資本金にて百十二圓五十錢の利

益金を得べき年月數如何

(38) 長さ四十間幅三間高さ四尺の堤を築くに人足二百五十人を要するとき長さ二十五間幅二間半高さ三尺の堤を築くに要する人足の數如何

(39) 長さ一町半幅四尺深三尺の堀を作るに人足三百人を五日間使ひたりといふ今長さ五十間幅三尺深二尺五寸の堀を十二日間に穿たんとするには人足幾何を使ふべきか

(40) 甲と乙とは歩行の速さ九と八との如し甲は十二日間に百六十二里を歩行するとせば乙は十八日間に幾何里を歩行すべきか

(41) 甲と乙との速力を九と七との如し甲八日間に九十里を旅行するとせば乙の百四十里を旅行するは幾何日

間なるへきか

(42) 男と女との仕事を成す力の比を三と二との如しとし男三十人にて毎日十時間宛働き十四日と四時間にて成すべき仕事を女をして成さしめ毎日九時間四十八日に終らしめんとするとき其の人數幾何にして可なるか

(43) 男と女との力の比を六と四の如しとするとき男九人にて三十六時間に二千百六十坪の地面の草取と地均しなすとせは男三人女六人にて一段九畝十五歩の地の草取及び地均しをするべき時間如何

(44) 長さ百五間の板塀を十五日間に作らんとして人夫三十六人に九日間働かしめたるに五十四間を作りたり残餘を期日通りに作らんとせは人夫幾何

人を増すへきか

(45) 長さ若干の煉瓦塀を作らんとし三十二人にて毎日十二時間宛四日間働きて其の七分の四を成せり今人數十六人を増し毎日十一時間宛働くこととせば殘餘は幾何日にして成るへきか

三二 百分算

- (1) 小數の二分三厘、四厘、及び分數の百分の五、百分の六十七の各を歩合に直して答せよ
- (2) 一割一分、六分七厘の各を通常の小數及び分數に直して答へよ
- (3) 歩合の分は朱又は歩ともいふ之れに依り八朱三厘、九步四厘の各を通常の小數及び分數に直して答へよ
- (4) 歩合は百分數を用ひて示すことあり

例へは一步を百分の一、一割二分を百分の十二、一割二分五厘を百分の十二半といふか如し之れに依り五朱五厘、二割六歩を百分數を用ひて示せ

(5) 歩合を示すにパーセント「百に付さ
いふことなり」と用ふることあり例へは二朱を二バ
ーセント一割二朱を十二バーセント
といふか如し之れに依り一割五分、
六歩、三割の各をパーセントにて答
へよ

(6) パーセントは%此の記號を以て示す
例へは二パーセントは 2% 五十パーセ
ントは 50% の如し之れに依り一割、三
朱、百分の七、小數點三八の各をバ
ーセントの記號にて示せ

- (7) 百七十圓の品物を賣りて一割の利益を得んとす其の利益金幾何なるか
- (8) 金三百五十圓を年利一割四分にて貸すとき一ヶ年間の利息金何程なるか
- (9) 男女合せて五百六十人其の中四割は女なりといふ此の女人の入數如何
- (10) 此の學校の兒童は總計……人にし
て其の中……は男なり男女各の入
數如何
- (11) 八百五十圓にて地所を買ひ又之れを賣りたるに地所の價下落したるか爲め七朱の損を爲したりといふ此の損失金高如何
- (12) 銀鑛百五十貫匁あり此の中に含める純銀は 20% なりといふ純銀の目方如何
- (13) 金鑛十二貫匁あり此の中に含める純金は一パーセントなりといふ純金の

目方如何

六十六

(14) 銅鑛三百七十五貫匁あり 其の中には純銅百分の十三半を含むといふ此の純銅の目方如何

(15) 定價三十二錢の書物を七掛にて賣るときは其の賣價何程なるか 七掛とは七掛を掛けるといふことなり他は準して知るへし

(16) 定價八錢五厘の雑誌を八掛にて買はんとする金何程を拂ふへきか

(17) 定價八十五錢の書物を一割引きにて買はんとする其の買價何程なるか 又此の割合は幾掛に當るか

(18) 玄米五俵(四斗二升入俵)を一割二分耗りの白米に春き上くるときは石數何程となるへさか

(19) 一俵五十圓の米三十五俵を買ひ之れを賣りて二割三分の利を得たり

總賣上金高及び一俵の賣價を問ふ

(20) 一坪三圓の割にて地面五百三十五坪五合を買ひ之れを賣りて八朱五厘の利を得たり總賣價及び總利金何程なるか

(21) 地面七百五十坪を二千六百二十五圓にて買ひ八步の利を得て之れを賣れり一坪の賣價何程なるか

(22) 九百六十坪の地面を一坪に付き四圓五十錢にて買ひ其の中三歩を残し置き他を買入れたる總金高に等しき代金にて賣り拂ひたりといふ一坪の賣價及び利益の歩合如何

(23) 金百四十圓にて買ひたる品物を金百六十一圓に賣るとときは此の利益の歩合如何

六十七

(24) 金百五十圓の品物を金百八十圓に賣らんとするには之れを幾割増に賣るべきか

(25) 金貳百圓にて買ひたる品物の價格下落して百五十圓となれり此の損失の歩合如何

(26) 一冊に付き定價三十五錢の書物貳冊を買ひたるに一冊は二十四錢五厘一冊は二十八錢になしたり各幾割引又幾掛なるか

(27) 玄米四石八斗を春きて 白米三石八斗四十升を得たり此の春き方は幾割耗に當るか
 (28) 一町歩に付き千圓の割にて 田地六町五段歩を買ひ之れを賣りて 八千五百八十圓を得たりといふ此の利益の歩合如何

(29) 石油一箱一箱は二罐入の代金二圓八十六錢

(30) 八掛半にて買ひたる品物代七十六錢五厘なりといふときは此の品物の定損益如何歩合を以て答へよ

(31) 定價の五分引にて或る品物を買ひたるに其の金高一圓三十五錢なりしといふ此の定價何程なるか

(32) 上米下米合せて若干石あり其の中二割三分は上米とし下米は九石七斗二升なりといふ總石數及び上米の石高を問ふ

(33) 目方三匁七分五厘の金銀合金の指環あり其の中の銀分は五ペーセントな

りといふ此の金銀各の目方如何

(34) 金側時計あり其の側は金銀の合金とし其の中金の目方は 65% にして三匁九分あり銀の目方は何程なるか

(35) 年利率一割二分にて一ヶ年間に元利合計三百三十六圓を得んとすれば元金何程なるべきか

(36) 元金四百五十圓を八ヶ月間貸し元利合計五百二十二圓を得んとするときは年利率何程となすべきか

(37) 砂糖一斤を十八錢九厘に賣るときは三割五分の利益ありとするとき此の一斤の原價如何

(38) 金銀貨幣合せて百三十七圓六十錢あり其の中銀貨の金高は金貨の金高の一割六分なりといふ兩種の貨幣の金高如何

(39) 銀貨銅貨合せて九十六圓あり其の中銀貨の金高は銅貨の金高よりも四割多しといふ各の金高如何

(40) 絹五十八匹を百三十九圓二十錢に賣りて八分の利益を得たりといふ此の絹一反に付き原價は何程なるべきか

(41) 縮緬三十七匹を買ひ一反に付き十七圓三十六錢宛に賣り二割四分の利を得たりといふ此の三十七匹の原價如何

(42) 或る小學校の生徒數は五百七十五人にして其の中女子は百分の四十一半なりといふ男女の數各如何

(43) 或る中學校の生徒三百七十二人に付きて其の視力を検査せしに近眼者の數如何

(44) 或る町に學齡兒童若干あり其の中就

學したる者は三百七十五人にして其の割合は75%なりといふ學齡兒童の總數如何

新令適用
高等小學 算術教科書 第三冊畢

明治三十五年一月十五日印刷

明治三十五年一月十八日發行

價	定
第一、	十 九
第二、	八錢五厘
第三、	十 錢
第四、	十 錢
第五、	十 錢

東京市神田區千代田町二番地

編纂兼
發行者 千代田學會

代表者 濱木 博尙

不許複製

印刷者 藤澤 外吉

東京市神田區仲猿樂町四番地

印刷所 日本印刷株式會社

發兌元 千代田學會

電話本局(一四五七一)

